

決	議 長	局 長 等	次 長	リーダ-	担 当	合	議
裁							

様式第6号 (第8条関係)

令和6年 8月 7日

養父市議会議長 様

養父市議会議員

藤原 芳巳

政務活動概要報告書

政務活動の概要を下記のとおり報告します。

記

- 1 活動月日 令和6年7月29日(月)～30日(火)
- 2 活動場所 石川県珠洲市上戸町北方一 珠洲市役所及び市内
- 3 活動目的 能登半島地震における珠洲市の被災状況の視察
珠洲市議会議員との意見交換
(議会BCPの視点、今後の復興課題と議員活動等)
- 4 活動内容 珠洲市役所にて珠洲市議会議長から能登半島地震における被害状況や復旧復興と避難者の現状について説明を受け、養父市議会からの質問テーマに沿って珠洲市議会議員との意見交換を行った。また、市内の状況を車で移動しながら視察した。

5 活動成果

珠洲市に近づくとつれ、高規格幹線道路が、波打ち、崩落しており、かろうじて仮復旧で片側2車線を片側1車線対面通行として40キロの速度制限をかけ利用している状況であった。珠洲市では、地震により全域で住家(5,468棟)が被害を受け、更に海岸線では津波被害(最大4.3m)も発生した。市内におけるがれきの撤去や公費解体はようやく体制を強化して進み始めているものの道は遠いと感じた。

珠洲市議会議長から、被害状況、インフラの状況、避難状況、仮設住宅建設の状況と入居状況、議員・議会の活動状況などについて説明を受け、意見交換を行った。実体験をお聞きし、データと現場を見ることの意義は大きかった。

想定を超える災害では、やはりマニュアル通りには動けない。議会BCPの見直しを含め、議会の災害対応については日ごろから議員間の共通認識を持つことが大切と思われる。珠洲市の出来事は他人事ではないと認識し、今後も繋がりながら、珠洲市への支援を考える中で、養父市の有事にも備えていきたい。

